

誰もが安心して暮らすために ～今、団地でできること～



平成21年12月17日
都筑区かちだ連合自治会副会長 中山 敏明

都筑区はこんな町

横浜市の北部に位置

大規模百貨店が進出、賑わいのある街

農地もあり都市農業が盛ん

* 横浜市で一番若い区

平均年齢

37.8歳

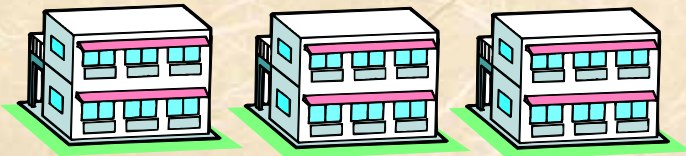


2

【勝田団地の状況】

1, 220世帯

2, 315人



3

【勝田団地の状況】

● 65歳以上の高齢者

10人に4人(約40%)

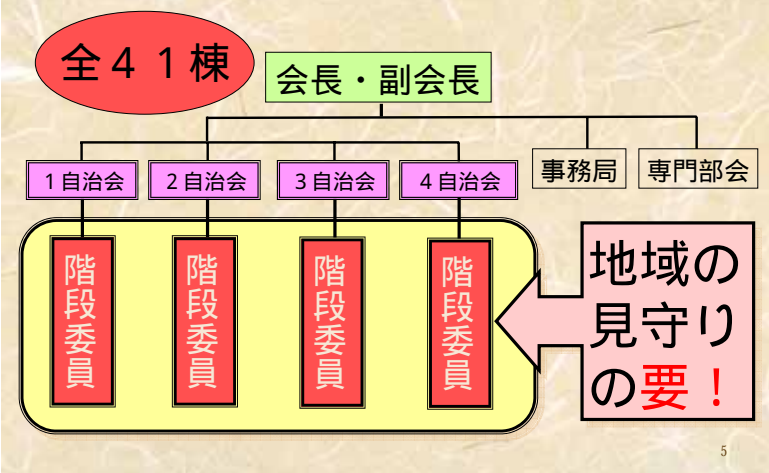
● 65歳以上のひとり暮らし

約3割



4

勝田団地の自治会組織図



5

< 団地でのある日の出来事 >

ポストに新聞がたまっている

収集日なのにゴミを出していない

玄関チャイムを鳴らしても応答がない

集会所での集まりにも参加していない



ベランダから居室をのぞき
倒れているところを発見!



6

「孤立死」を防止する



人と人がつながりをもった
温かいコミュニティづくり

誰もが安心して元気に暮らせる
団地をめざそう!

7

「かちだ地区おもいやりネット
ワーク連絡会」を立ち上げました。

14団体

かちだ連合・自治会
都筑区
社会福祉協議会
かちだ地区
社会福祉協議会
民生委員児童委員
保健活動推進員
老人クラブ
友愛活動推進員

昼食会代表
ボランティア代表
介護保険居宅介護
支援事業所
介護保険サービス
提供事業者
勝田団地指定管理者
新栄地域ケアプラザ
都筑福祉保健センター

8

第1回
おもいやりネットワーク連絡会
2008年6月30日～



孤立させない
地域づくりを
目指し
ましょう!

具体的な計画検討は・・・

おもいやりネットワーク
事務局会議で!

毎月1回
開催

4自治会会長
地区社協会長
民生委員会長
新栄地域包括支援センター
区社会福祉協議会
都筑区役所高齢・障害支援課

おもいやりネットワーク
事務局会議
毎月1回開催中



孤立させない
地域づくりを
目指して!

6つの課題

- 1 ひとり暮らしの高齢者が部屋で倒れたらどうしよう？
- 2 困った時にどこに相談すればいいかわからない
- 3 夜間になっても電灯が数日ついていない家がある
- 4 自宅で閉じこもりがちな人が多い
- 5 気軽におしゃべりできる場所があればいいな！
- 6 ちょっとしたお手伝いをしてほしい

13

課題・1

ひとり暮らしの高齢者が部屋で倒れたらどうしよう？

緊急
連絡先
カード
の
管理

14

緊急連絡先カード

記入様、自治体へ提出してください

本人		緊急連絡先	
氏名		氏名	
住所		住所	
電話番号		電話番号	
緊急連絡先		緊急連絡先	
緊急連絡先		緊急連絡先	

緊急連絡先カード



カードを配った対象

70歳以上の高齢者
(約480人)

カードの回収率

95%以上
(約450人分)

17



情報は
しっかり確認

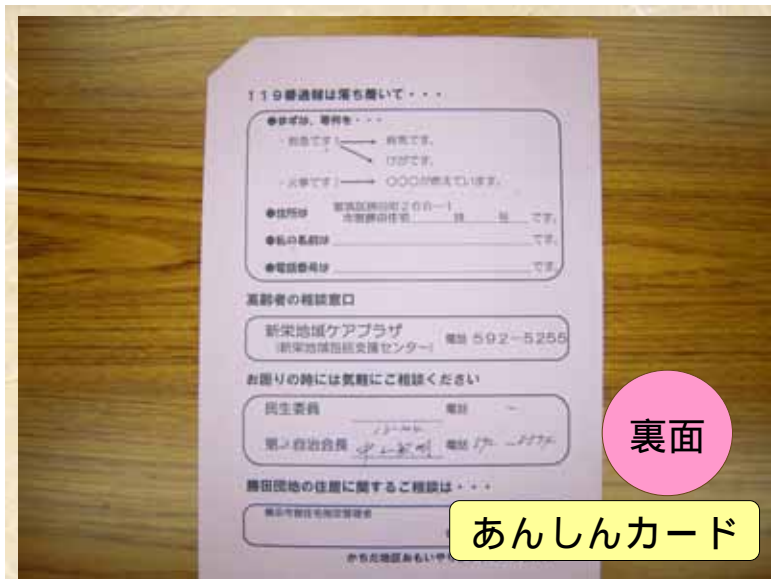
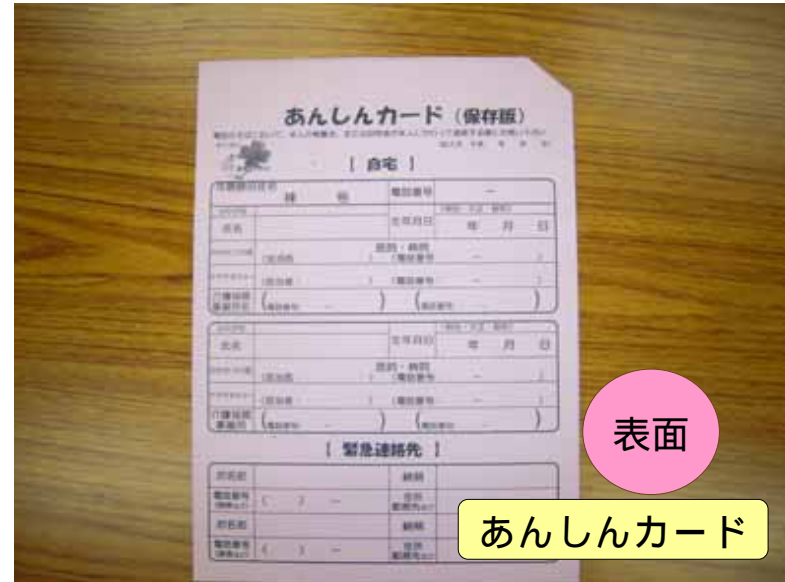
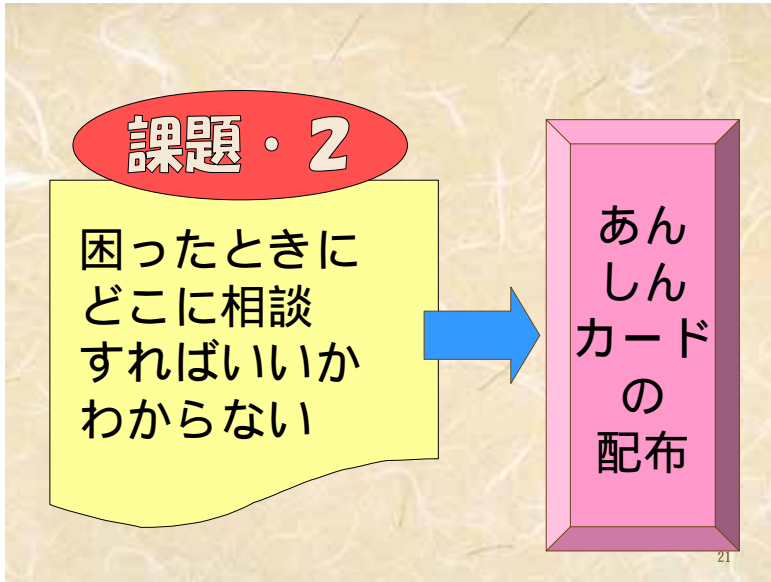


秘密の場所で
厳重保管

実際にカードをつかって連絡し・・・

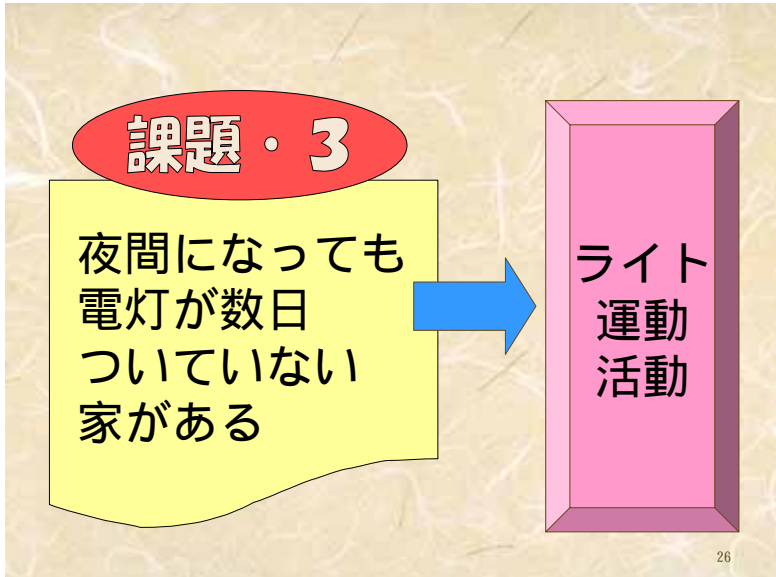
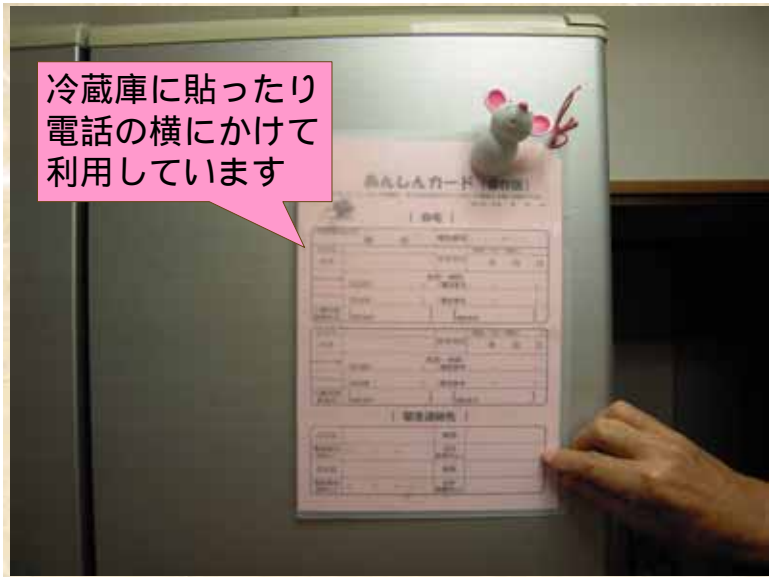
無事連絡がつながった
実績があります

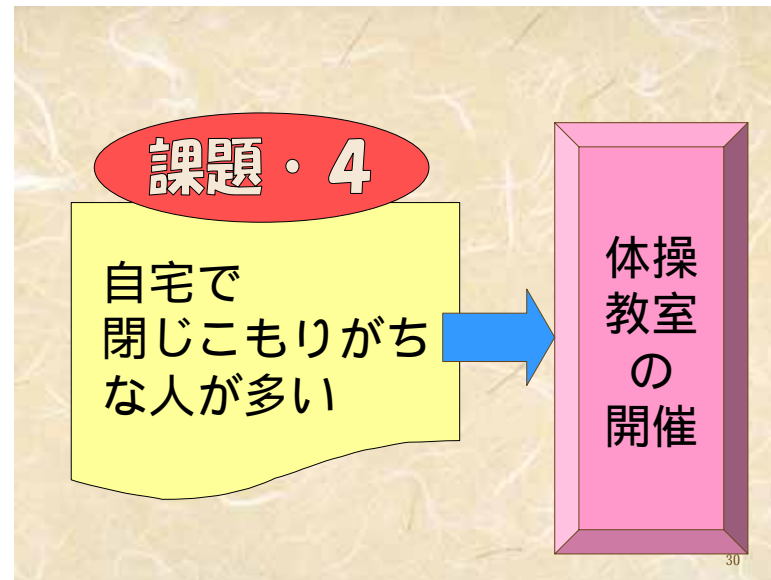
20



全戸配布しました
(1,201世帯)


24





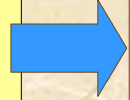
太極拳教室

- 場所：団地内の第2集会所
- 日時：毎週金曜日
- 午前10時～11時30分
- 対象：どなたでも
- 費用：100円



課題・5

自宅で
閉じこもりがち
な人が多い



サロンの
開催

33

サロンひだまり

勝田団地
第1集会所にて

毎週水曜日
午前10時から
午後3時まで



高齢者をはじめ
勝田団地に住んで
いる方なら誰でも
利用できます

お茶を飲んだり
気軽におしゃべり

交流の場にしよう!

34

サロンひだまり

一日のサポート体制

サロンサポーター + ボランティア = 計2人

来てくれた人の
お話し相手

ゲーム等の
お相手

サロンの
運営補助

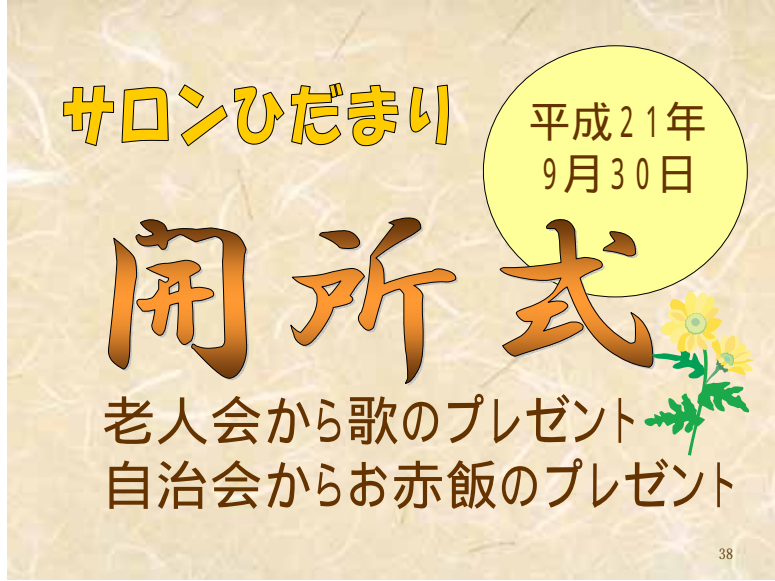
サロンの
準備・片付け

ボランティア養成

都筑区社会福祉
協議会の講義



36





手作りの
のれんで
お出迎え



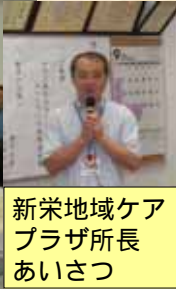
開所式



司会：安岡友愛活動推進員会長



千葉自治会長あいさつ



新栄地域ケア
プラザ所長
あいさつ

老人会から 歌のプレゼント



自治会から お赤飯・吸い物・漬物のプレゼント





参加者へアンケート



開所式反省会

ボランティア全員と
サロンにかける
思いを話しました

サロンひだまりの利用人数

	男性	女性	合計
10月	27人	36人	63人
11月	20人	12人	32人

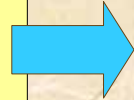
一日 10~15人



普段のサロンの様子

課題・6

ちょっとした
お手伝いを
してほしい



ちょい
ボラの
活動

53

ただ今、養成準備中！

ボランティア講座

話し方のポイントも学べます。ボランティア活動
だけでなく、身近なひととの関係づくりにも役立
ちます。みなさんの参加をお待ちしています！

内 容 第1回 「経験」の根本を学ぶ
第2回 日頃の生活から学ぶ
第3回 今後出来る活動について

日 程 第1回 平成27年1月26日(水)
第2回 2月2日(水)
第3回 2月9日(水)全3回
13:30~15:30

会 場 春日町福祉センター

河 原 春日町福祉センター

費 用 無料

お待ちして
います



<申込・お問い合わせ>
春日町福祉センター 福祉課

TEL:592-5255

春日町福祉センター 福祉課

TEL:943-4058

＝春日町お買い物ネットワーク協議会＝

54

団地内で
見守りの輪を広げるために



55

住民のつどいを開催

孤立死防止について考えました

機関紙も発行しています



階段委員の集まり（毎月1回）



認知症や
介護予防の
勉強会も



階段委員の心得

- 一、自治会費はこまめに集めよう
- 二、配布物（回覧板）は手渡しで！
- 三、地域の催し物は、誘い合って参加しよう
- 四、「心配だな」と思ったら、自治会長や民生委員に連絡しよう

新聞にも取り上げられました



おもいやりネットワーク 活動をとあして

孤立死防止への関心が

高まった!



できることから
はじめよう

61

大事だな〜と再確認

あいさつ、声かけ

さりげない見守り

誘い合いで行事に参加

お知り合いの
安心感



62



今後の課題

◆緊急連絡先カードの見直し

- ・対象者の拡大(70歳未満・障がい者等)
- ・登録者情報の更新

◆閉じこもりがちの方へ

- ・誰ともつながりがない人の把握
- ・誘い出す方法を考える



63

地域のみんなが主人公

見守る人

地域に
活躍の場
がある

見守られる人

ご近所に
見守られて
あんしん

見守る人も見守られる人も

いきいき



64

これからも
住みなれたまちで
暮らしつづけるために・・・

めくばり

きくばり

おもいやり

かちだ地区おもいやりネットワーク

65